

イーベイ(EBAY)

マネージド・ペイメントへの移行による増収、自社株買い増枠、Z世代を対象に日本のアパレルECへ本格参入

ナスダック | オンライン市場 | 業績フォロー

BLOOMBERG EBAY:US | REUTERS EBAY.N

- 2021/12期3Q(7-9月)は、売上高が10.8%増、調整後純利益が同1.2%増。実利用者数や流通総額は減少したが、決済サービス収入が伸長。
- 3Qは他社決済サービスから自社内製化の管理型決済「マネージド・ペイメント」への移行が90%以上進み、決済サービス収入増に寄与。
- 自社株買い増枠によるEPS向上のほか、オークション・EC部門強化に向け、Z世代を対象にして日本のアパレルECへ本格参入の方針。

What is the news?

10/27発表の2021/12期3Q(7-9月)は、売上高が前年同期比10.8%増の25.01億USD、事業売却ほか一時的要因の影響を除くNon-GAAPの調整後純利益が同1.2%増の5.91億USD。経済正常化に伴い、前年同期の新型コロナ・パンデミックを受けた巣ごもり特需の反動減によりマーケットプレイス上で過去12ヵ月以内に稼働した実利用者数および流通総額(GMV)が減少したものの、決済サービス収入の増加が増収に寄与した。収益性を示す調整後営業利益率は同2.7ポイント低下の31.7%となった。また、前四半期比では、売上高が6.3%減、調整後純利益が12.4%減だった。

3Qのセグメント別業績は以下の通り。①決済サービス収入は、前年同期比12.0%増の23.50億USD。かつて同社から分離・独立したペイパルなど他社決済サービスから、自社で内製化した管理型決済の「マネージド・ペイメント」への移行が進んだことが増収に貢献した。3Qは全世界におけるマーケットプレイスの流通額の90%以上がマネージド・ペイメントを経由した。②広告などマーケティングおよびその他収入は同6.3%減の1.51億USD。売り手がeBay内での出品を多くの買い手の目に届けられる成果報酬型広告の「プロモテッド・リスティングス」の売上が伸びたものの、GMVの減少に押された。

How do we view this?

2021/12期4Q(10-12月)の会社計画は、前年同期比8.7-10.4%減の25.7-26.2億USD、調整後EPSが同12.8-17.4%増の0.97-1.01USD。ネット販売の伸びが経済活動正常化に伴って鈍化の一方で、通期の自社株買いの枠を50億USDから70億USDへ増額するなど、株主還元強化でEPSを高める方針。

同社は、電子商取引(EC)サイトのAmazonやハンドメイド作品ECサイトのエッソーなどとの競争激化を受けて買収などを通じて中核事業のオークション・EC部門を強化中。2022年4月に日本のアパレルEコマースに本格参入の予定であり、10代後半から20代前半のZ世代を対象に、低価格で流行のデザインを取り入れた韓国アパレルを揃えて、ECアパレル最大手ゾゾタウンが手薄な若年層を狙う構えだ。

年内に決済サービスを自社のマネージド・ペイメントへの完全統合の予定であり、それによって売り手は買い手の入金確認の翌日に入金されるなど、利便性の向上が図られる見通しだ。

業績推移

※参考レート 1USD=114.1円

事業年度	2018/12	2019/12	2020/12	2021/12F	2022/12F
売上高(百万USD)	10,746	8,636	10,271	10,415	10,953
当期利益(百万USD)	2,530	1,786	5,667	1,640	2,267
EPS(USD)	2.55	2.09	7.89	2.46	3.73
PER(倍)	25.07	30.59	8.10	25.99	17.14
BPS(USD)	6.86	3.61	5.21	12.65	13.00
PBR(倍)	9.32	17.71	12.27	5.05	4.92
配当(USD)	0.00	0.56	0.64	0.72	0.77
配当利回り(%)	0.00	0.88	1.00	1.13	1.20

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想(USD)	0.72	(予想はBloomberg)
終値(USD)	63.94	2021/12/22

会社概要

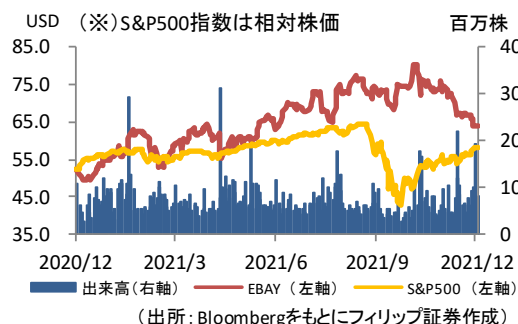
1995年設立の米国のグローバル電子取引(Eコマース)企業。BtoC、およびBtoBのどちらの領域においても越境Eコマースを通じて世界中の買い手と売り手を繋ぐマーケットプレイスのプラットフォームを運営。このプラットフォームには、オンライン・マーケットプレイスの「eBay.com」およびモバイルアプリの「eBayスイート」が含まれる。現在では新品販売が9割を越しているが、価格の決めにくい中古商材や一品ものなどの商品はオークション形式で販売することも可能である。

2020年調査によれば、米国内のEコマース売上のシェアは、Amazon、Walmartに次ぐ第3位を占めるほか、世界では190カ国以上、アクティブユーザー数が1.8億人以上に達した。

オフィシャル決済として以前はPayPalアカウントを必要としていたが、現在は登録の際に米Payoneer銀行口座のアカウント開設を義務付けた前払い取引で、自社で一括管理する「マネージド・ペイメント(eBayペイメントサービス)」が導入された。これにより、売り手は売上金の回収リスクが低減された。また、API公開により、Shopifyなどでの自社ドメインの越境Eコマースサイトと連携させることも可能である。

企業データ(2021/12/22)

ベータ値	1.09
時価総額(百万USD)	40,027
企業価値=EV(百万USD)	43,571
3ヵ月平均売買代金(百万USD)	501.8



主要株主(2021/12)

株主	(%)
1.VANGUARD GROUP	7.71
2.ブラックロック	7.68
3.FMR	6.71

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

リサーチ部

笹木 和弘
 kazuhiko.sasaki@phillip.co.jp
 +81 3 3666 6980

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平 14.1.25」に基づく告知事項>

・ 本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。